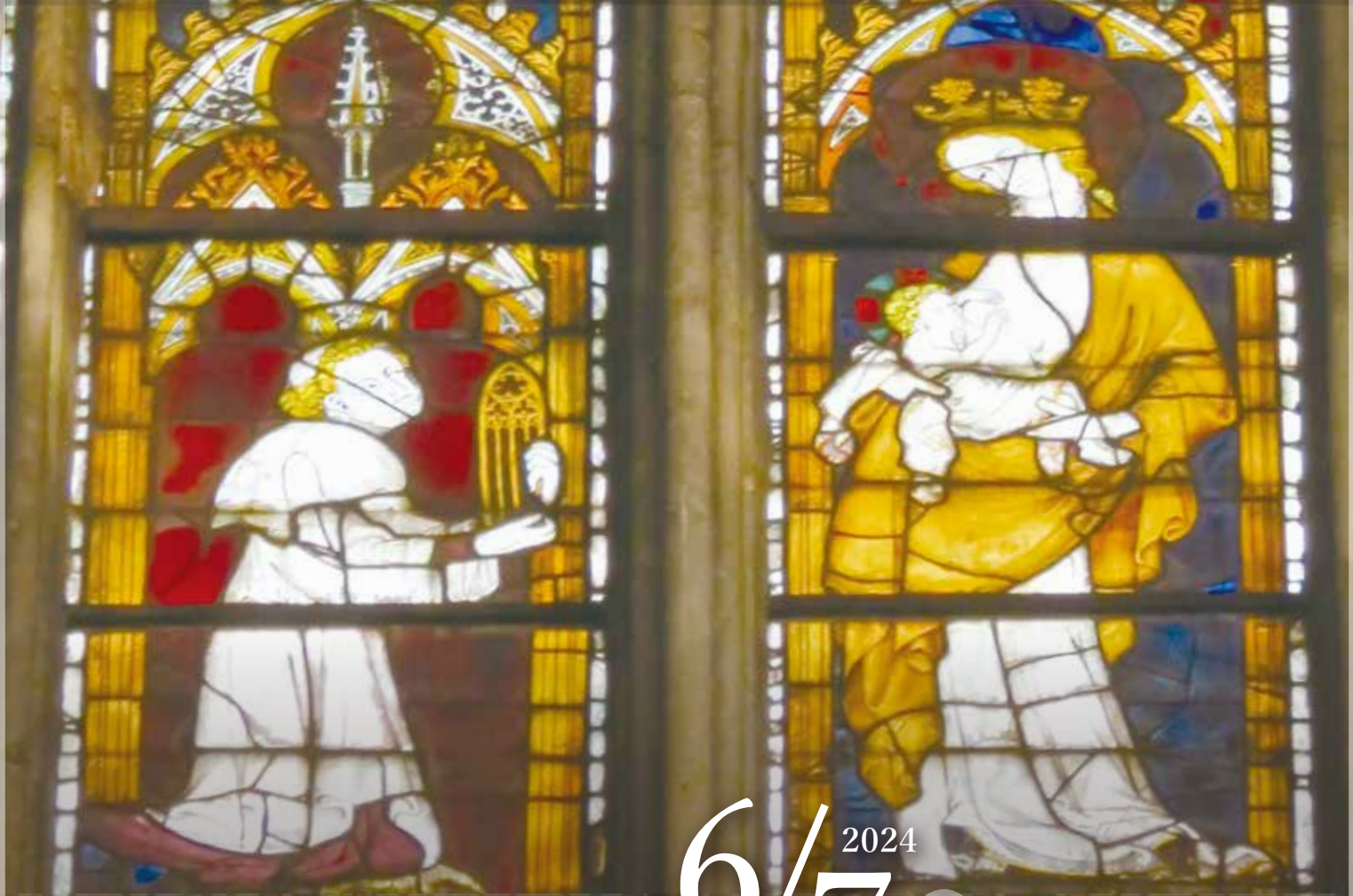


# マシヨの ノートル・ダム・ミサ

"La messe de nostre dame"  
Medieval music concert  
in St.Mary's Cathedral Tokyo

グレゴリオ聖歌とポリフォニーによる典礼形式の演奏会



2024  
6/7

金

※開演 20分前より  
音楽監督の花井哲郎による説明があります

19:15開演 (18:30開場)

カトリック関口教会 東京カテドラル 聖マリア大聖堂

会場チケット料金【全席自由 ※会員優先席あり】

- 前売 一般席 4,600円 ●前売 ペア席 8,500円
  - 学生席 2,500円 ●当日 5,100円 (すべて税込)
  - カペラ友の会へのご入会で 6月・10月チケットを差し上げます (詳細はウラ面)
- ※学生券を購入された方は入場時に学生証をご提示ください  
※前売ペア券は二人同時にご入場ください



e+ イープラス [eplus.jp/sf/detail/4060280001-P0030001P021001](http://eplus.jp/sf/detail/4060280001-P0030001P021001)  
コーラスカンパニー [choruscompany.com/concert/240607cappella/](http://choruscompany.com/concert/240607cappella/)  
東京古典楽器センター 03-3952-5515 サンパウロ (「四谷」駅前) 03-3357-8642

配信チケット料金【当日から6/21(金)まで2週間】

- 配信チケット 2,500円 ●応援チケット 5,000円 (すべて税込)
- ※いずれもシステム手数料 220円 (税込) が別途かかります  
WOOMO (ウーモ) [woomo.jp](http://woomo.jp)

グレゴリオ聖歌 聖母のミサ固有唱  
Gregorian chant, Proprium missae de Beata Maria Virgine

ギヨーム・ド・マシヨ  
Guillaume de Machaut (ca.1300-1377)

ノートル・ダム・ミサ La messe de nostre dame  
モテット「幸いなおとめ / けがれない御母 / あなたに嘆息します」  
"Felix virgo / Inviolata genitrix / Ad te suspiramus"

演奏 ヴォーカル・アンサンブル カペラ Vocal ensemble Cappella

マシヨ: 富本泰成 渡辺研一郎 櫻井元希 谷本喜基

グレゴリオ聖歌隊: 相澤紀恵 鍋木綾 小林恵

Maestro di Cappella (音楽監督): 花井哲郎



6月・10月  
定期公演  
チケットつき

カペラ友の会  
2024シーズン  
会員募集中  
詳細はウラ面



カペラ公式 web サイト  
[cappellajp.com](http://cappellajp.com)

主催・チケット・お問い合わせ: 株式会社フォンス・フローリス 070-4123-0871 (平日10時-17時) [contact@fonsfloris.com](mailto:contact@fonsfloris.com)

# カテドラルにふりそそぐ、中世フランスの響き。



ルネサンスの時代、音楽作品の代表的なジャンルはいうまでもなくミサ曲ですが、中世における先駆けとなったのが14世紀の音楽家マジョーによるノートル・ダム・ミサ（聖母のミサ曲）です。キリエに始まるミサの「通常唱」といわれる部分すべてがひとつの作品として作曲されており、1人の作曲家が作る「通作」ミサ曲として最も古いものです。マジョーに特徴的な不思議な和音や細やかに掛け合う中世ならではの手の込んだリズムの連続に、ルネサンス以降の音楽とは全く異なる趣を感じることでしょう。この傑作を各パート一人ずつ、4人の男性歌手が演奏します。これらと交互に女声による聖歌隊が聖母ミサのグレゴリオ聖歌を典礼の形式で演奏します。ご期待ください。

[左図] 自然の女神と娘たちから祝福を受けるマジョー（部分）

## 演奏 ヴォーカル・アンサンブル カペラ vocal ensemble Cappella

1997年古楽演奏家 花井哲郎が、古楽に取り組む声楽家たちと共に結成。主なレパートリーはグレゴリオ聖歌、及びフランス・フランドルを中心としたルネサンスの多声音楽(ポリフォニー)です。典礼の形式を尊重し、歴史的な「計量記譜」を使用する演奏法にこだわって、アカペラの柔らかく豊かな響きで宗教作品の気高い精神性を歌い上げます。



クラシック音楽専門インターネットラジオOTTAVAのジングルを担当。2015年第27回ミュージック・ペンクラブ「室内楽・合唱音楽部門賞」受賞。最新CDはジョスカンの没後500年を記念するシリーズ8作目「ジョスカン・デ・プレ ミサ曲全集 第8集 カノンのミサ」(レグルス)。ストリーミング配信、全国のCDショップにて絶賛発売中。公式サイト cappellajp.com / X(旧 twitter) @cappellajp / facebook @cappella.jp

## カトリック関口教会 東京カテドラル聖マリア大聖堂

東京都文京区関口 3-16-15  
ホテル椿山荘の前

### ●バスで

「ホテル椿山荘東京前」下車 徒歩1分  
JR 山手線「目白駅」より・・・都営バス 白61系統「新宿駅西口行き」  
JR 山手線「新宿駅」より・・・都営バス 白61系統「練馬車庫前行き」

### ●地下鉄で

東京メトロ有楽町線「Y12 江戸川橋」駅 1a 出口より 徒歩約15分  
※エレベーター出口もあります



ヴォーカル・アンサンブル カペラ 2024 定期公演 ② 次回の予定は

## デュファイのミサ《ロム・アルメ》 ～グレゴリオ聖歌とルネサンス・ポリフォニーによるミサ形式の演奏会

カトリック関口教会 東京カテドラル 聖マリア大聖堂  
2024年10月25日(金) 19:15 開演 (18:30 開場)  
※開演20分前より 音楽監督の花井哲郎による説明があります

グレゴリオ聖歌 諸聖人のミサ固有唱  
Gregorian chant, Proprium missae in festo omnium sanctorum  
ギヨーム・デュファイ ミサ《ロム・アルメ》他  
Guillaume du Fay (1397-1474), Missa "L'homme armé"

初期ルネサンスの巨匠デュファイの没後 550 年記念！講演会、連続講座、デュファイ祭特別バージョンなども同時開催の予定です。

## カペラ友の会 2024 シーズン会員募集中

● 定期会員 8,500 円 ● 賛助会員 1口 12,000 円

【さまざまな特典】6月の本公演と10月25日開催の定期公演チケット(各1枚)、会員優先席、非売品CDの贈呈、ご芳名をプログラムに記載 など

右の二次元バーコードからお申し込みできます。

カペラ公式サイトもご覧ください [cappellajp.com](http://cappellajp.com)



お申込みフォーム

お申し込み・お問い合わせ フォンス・フローリス

070-4123-0871 (平日 10 時～17 時)

[contact@fonsfloris.com](mailto:contact@fonsfloris.com)

ご寄付は随時受け付けております。事務局まで、お申し出ください。

【新型コロナウイルス感染予防に関するお知らせとお願い】

公演開催に際し東京都やクラシック音楽公演運営推進協議会によるガイドラインに従い、新型コロナウイルス感染拡大予防策を引き続き実施しますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

● マスク着用は来場される方の判断といたします。 ● なお、発熱・咳・倦怠感等症状のある方は、ご来場をお控えください。